

2月21日 東地申第47号

「2022年3月ダイヤ改正等について」の 申し入れ【中野車掌区】団体交渉を行なう! その①

1. 中野車掌区の標準数を明らかにすること。

回答: 現業機関での柔軟な働き方の推進の趣旨を踏まえ、現業機関における業務量については、年間を通じた平均的な業務量の基準として、「変形等」「交代」「乗務員」の1日当りの出面数(作業ダイヤ)を「管理・一般」に分けて示すことにした。

組合

- 標準数で示すべきである。これまで中野車掌区は休日出勤や勤務を分けるなど行い、安全・安定輸送の確保に全社員で乗り越えてきた。それに対する会社の配慮がこの回答なのか、認めることは出来ない。

会社

- 会社としてコロナ対応には本当に感謝している。今後現業機関の柔軟な働き方など提案しているが業務に変化が出るため、このように示している。必要な要員については確保していく考えである。

必要な要員については、会社が責任をもって確保することを確認!

2. 中野車掌区における、乗務員の業務等の見直しの変更点及び乗務員の労働時間の算定に向けた再実測の変更点について、以下の通り明らかにすること。

(1) 徒歩時間

- ① 各駅の詰所から乗継箇所 ② 各本区から乗継箇所(準備・整理)

回答: 安全・安定輸送は確保しつつ、働きやすさの向上を図りながら見直しを行うものである。なお必要な時間は確保していく考えである。

- 運転士による始発列車のドア扱いが行われているがダイヤ改正以降どうなるのか。
- 出場時刻の見直しで3分前出場から発車までに行けば良いと教育されているが、東京メトロ東西線には自動放送がついていない車両がある。それでも出場しなくて良いのか。

- 運転士のドア扱いについてはダイヤ改正以降も行っていく。
- あくまで余裕をもって出場していただければ良い。案内については駅の自動放送もある。

2月24日 東地申第47号

「2022年3月ダイヤ改正等について」の 申し入れ【中野車掌区】団体交渉を行なう! その②

3. 2022年3月ダイヤ改正における中央総武緩行線の輸送体系の変更点を示すこと。

回答:列車ダイヤの設定は、お客さまのご利用状況や車両運用、設備条件等を考慮して作成している。
なお、今改正において中央・総武緩行線の輸送体系に変更はない。

- 食事時間の配慮についての考えを明らかにすること。
- ホームドアについて、西船橋～千葉間の新設があるか明らかにすること。また、ある場合には運転時分を見直すこと。

- 朝、昼、夜も拡大に努めている。
- 今ダイヤ改正では行わない。今後、ホームドア設置の際には見直す考えである。

4. 食事を目的とした乗務の中断の際は作業時間や距離などを考慮したうえで時間に余裕を持って設定すること。また、平休238行路・平休252行路は睡眠を目的とした乗務の中断と、食事を目的とした乗務の中断を連続して設定しないこと。

回答:乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

- 我々は、これまで食事を目的とした乗務の中断と睡眠を目的とした乗務の中断を別々に拡大するよう求めてきていることから改善を図ること。

- 列車ダイヤの設定などで食事時間の確保が難しく、今回はこのような設定となった。

5. 睡眠を目的とした乗務の中断の際は、作業時間や距離などを考慮したうえで、実睡眠時間5時間は最低でも確保すること。

回答:乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

- 睡眠時間があまりにも少ない。健康面から考えても、また、乗務員の業務等の見直しを行い拡大は出来なかったのか明らかにすること。

- 現行の睡眠時間より今回は2分拡大している。今後も睡眠時間の拡大については見ていきたい。

6. 三鷹駅での同電担当解消及び退勤の順番を揃えるために、平日204行路の1072B～1382Yと206行路の1084B～1295Bを差し替えとすること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

2月21日 東地申第47号

「2022年3月ダイヤ改正等について」の 申し入れ【中野車掌区】団体交渉を行なう! その③

7. 長時間乗務を解消するために、平平・休平247行路の940B～1023Bと平平・休平249行路の873Y～1088Yを差し替えとすること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

➤ なぜ、変更できないのか明らかにすること。

➤ 可能であるが、別の形で変更になっている。また、メトロ～メトロの乗り継ぎ時間、最短8分は解消されている。

8. 退勤時間を揃えるため、以下の行路を差し替えとすること。

①平平・休平233行路の932Y～851Aを平平・休平236行路844Y～便946Y

②1012Yは平平・休平243行路が担当し236行路は851Aを担当後、便1034Yで帰区とすること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

➤ 退勤時間を揃えるために検討を行うこと。

➤ 全体のバランスと拘束時間を配慮している。

9. 最終電車においてはホーム上の安全確保並びに乗り遅れ防止や乗り遅れによるトラブル等を防ぐ観点から、駅社員をホームに配置し、乗降終了合図を掲出すること。

回答:お客さまのご利用状況に応じて、必要な対応は行っていく考えである。

✓【設備・その他】

1. 回2459Bは御茶ノ水駅での清掃時間が12分しかないので、適切な清掃を行うため清掃時間を確保すること。

回答:必要な折返し時分は確保している。なお、引き続き状況は把握していく。

➤ 朝の列車ではペットボトルや缶などは清掃されているが、ほこりや紙くすが目につき不衛生である。何か対策を検討していることはあるのか。

➤ 内容は理解した。今後も状況を見ていきたい。

2. 快適な車内環境を提供するため水道橋駅での車内清掃時間を確保すること。

回答:現時点で、水道橋駅で車内清掃を実施する計画はない。

2月21日 東地申第47号

「2022年3月ダイヤ改正等について」の 申し入れ【中野車掌区】団体交渉を行なう! その④

3. 三鷹駅乗務員宿泊所の寢室を増設すること。

回答:三鷹駅乗務員宿泊所の寢室を増設する計画はないと聞いている。

➤ 駅の体制変更や乗務員基地再編成など計画されたときには寢室を確保すること。

➤ 八王子支社には伝えていく。

4. 津田沼駅や千葉駅泊まりを移動時間軽減や睡眠を目的とした乗務の中断を拡大するために駅近傍にすること。

回答:津田沼駅、千葉駅の近傍に寢室を整備する考えはないと聞いている。

5. 水道橋駅の寢室を増設し、中野車掌区の女性車掌が水道橋駅に宿泊できるようにすること。

回答:水道橋駅乗務員宿泊所に女性用寢室を増設する計画はない。

➤ 均等な業務を行えるよう対策を講じること。

➤ 現在、中野電車区と中野車掌区とで調整を行っている。

6. 御茶ノ水駅改良工事のスケジュールを示すとともに、乗泊設置の際は防音や防振など、現場からの要望を聞いたうえで行うこと。

回答:御茶ノ水駅改良工事については、2018年10月24日にプレスリリースをしたとおりである。引き続き関係箇所と調整し施工していく考えである。

➤ 今後の駅改良スケジュールについて明らかにすること。

➤ 御茶ノ水駅に寢室をつくるのか明らかにすること。

➤ 回答にあるように新たなプレスを行い、2023年内ないしは2024年3月までには完成を予定している。

➤ 現在、示せるものはない。

7. 中野駅第一ホーム・第三ホームの三鷹方ならびに西船橋駅第一ホーム三鷹方に乗務員用トイレを設置すること。

回答:中野駅1・2番線と5番線高尾方にトイレを設置する計画はない。また、西船橋駅1・2番線三鷹方にトイレを設置する計画はないと聞いている。

8. 中央・総武緩行線の朝通勤時間帯における乗降終了合図の掲出についての考えを明らかにすること。

回答:お客さまのご利用状況に応じて、必要な対応は行っていく考えである。